



“3月8日はみつばちの日”

全国の20～60代の女性1,000人に聞いた



「はちみつの使用実態1,000人調査」を実施

全回答者1,000人のおよそ8割がはちみつが好きと回答！
設問回答者の7割が月1回以上はちみつを使用していると回答！

3月8日(水)は“みつばちの日”です。株式会社 山田養蜂場(本社:岡山県苫田郡鏡野町 代表・山田英生)では、**1,000人の女性を対象に、「はちみつの使用実態」について、アンケート調査を実施しました。**

<調査背景>

古来より人類が食べているはちみつは、天然の甘味料としてはもちろん、健康食品としても世界中で親しまれています。近年では、はちみつの健康や美容に関する研究も進み、様々なメディアがとりあげるケースが増え、はちみつに対する関心は高まりつつあります。

はちみつについて消費者の嗜好を明らかにして、その実態を把握するため、1,000人の女性を対象にアンケート調査を行いました。

<調査概要>

- | | |
|---|----------------------------------|
| 1. 調査方法:インターネット調査 | 4. 調査地域:東日本500名、西日本500名、合計1,000名 |
| 2. 調査会社:ジャストシステム社 | 5. 有効回答数:各世代200名、合計1,000名 |
| 3. 調査対象:女性
(20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、及び60歳以上の各世代) | 6. 調査期間:2016年11月15日～11月24日 |

「はちみつの使用実態1,000人調査」 結果概要

① 全回答者のおよそ8割が「はちみつが好き」と回答

回答者の77.6%が「はちみつが好き」と回答しました。なかでも20～30代の8割以上が「好き」と回答し、意外なことに、若年層の方がはちみつを好む傾向にあることがわかりました。

② はちみつを月に1回以上使用している人は約7割

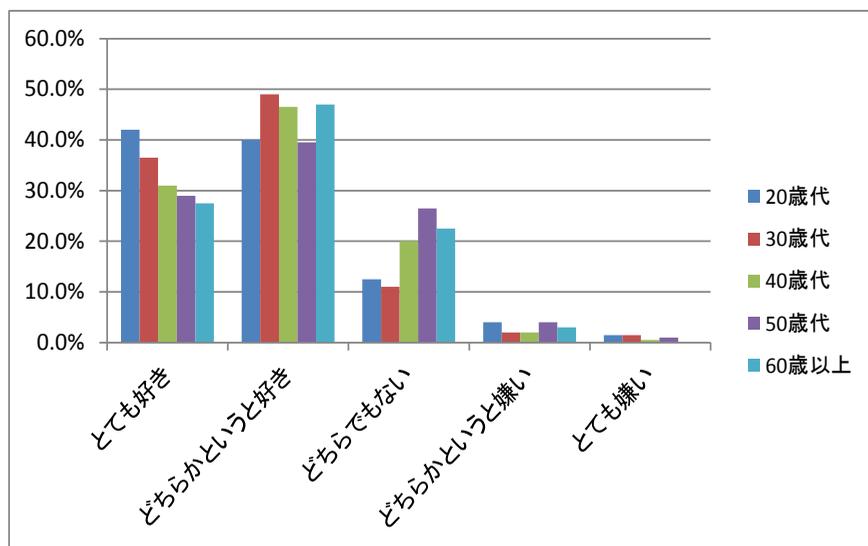
はちみつを月に1回以上使用する人は約7割で、週に1回以上使用する人は、4割強に及びました。このことから、はちみつは日常的に使用する甘味料として定着しつつあるのではないかと考えられます。

③ 普段使用しているはちみつの種類が「わからない」と答えた人が3割以上

普段使用しているはちみつの1位は「れんげ蜂蜜」、続いて「あかしあ蜂蜜」で、今話題の「マヌカ蜂蜜」は3位でした。また、普段使用しているはちみつが「わからない」と答えた方が3割を超え、はちみつを使用する人の中には、種類を気にしていない人が多くいることがうかがえました。

① 全回答者のおよそ8割が「はちみつが好き」と回答

Q. あなたは、はちみつが好きですか？（単数回答）[n=1,000]



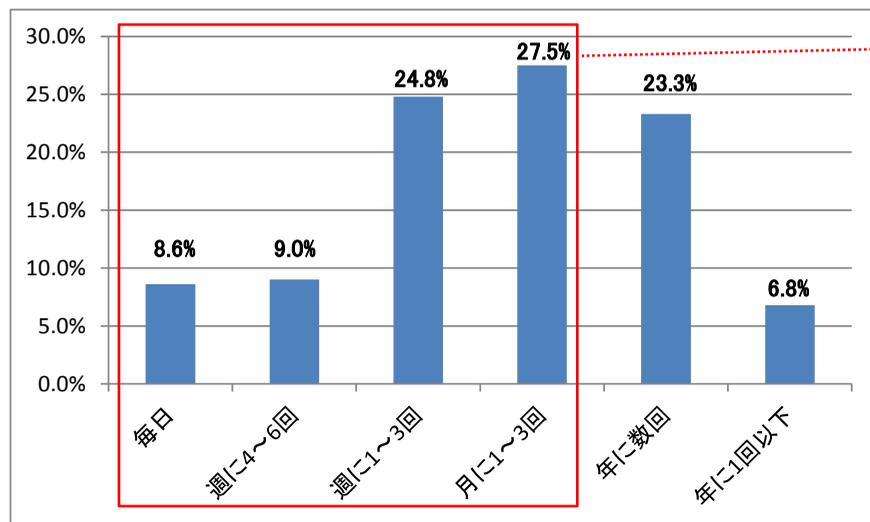
	とても好き	どちらかという好き	どちらでもない	どちらかという嫌い	とても嫌い
全体	33.2%	44.4%	18.5%	3.0%	0.9%
20代	42.0%	40.0%	12.5%	4.0%	1.5%
30代	36.5%	49.0%	11.0%	2.0%	1.5%
40代	31.0%	46.5%	20.0%	2.0%	0.5%
50代	29.0%	39.5%	26.5%	4.0%	1.0%
60歳以上	27.5%	47.0%	22.5%	3.0%	0.0%

“あなたは、はちみつが好きですか”という設問に対し、「とても好き」の回答が33.2%、「どちらかという好き」の回答が44.4%という結果になりました。**8割近い回答者の方が「はちみつが好き」ということになり、多くの女性にはちみつが好まれていることがうかがえました。**

世代別でみると、30代が1番多く85.5%、次いで20代で82.0%という結果でした。昔から使用されている甘味料ですが、意外と若い年代の方が、はちみつを好む傾向にあるようです。

② はちみつを月に1回以上使用している人は約7割

Q. はちみつを使用する頻度を教えてください。（単数回答）[n=847]

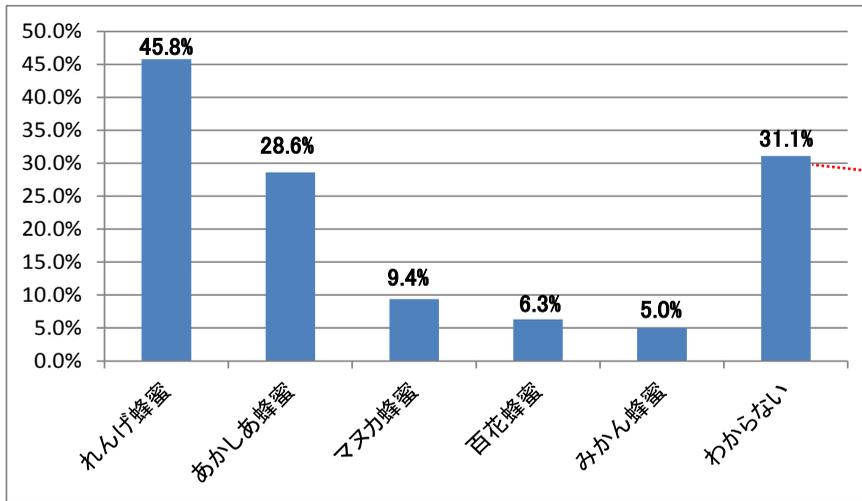


月に1回以上、はちみつを使用する方が設問回答者の約7割にもおよびました。また、週1回以上、はちみつを使用する方が、設問回答者の4割を超えました。

はちみつを使用した事があると答えた方に、“はちみつを使用する頻度”を聞いたところ、「月に1~3回」使用すると答えた方が27.5%、次いで「週に1~3回」が24.8%、「週に4~6回」が9.0%、「毎日」が8.6%となりました。**月に1回以上、はちみつを使用する方が設問回答者の約7割、週1回以上、はちみつを使用する人は4割を超えており、はちみつが普段使いの甘味料として定着しつつあるのではないかと考えられます。**

③ 普段使用しているはちみつの種類を知らないと答えた人が3割以上

Q. 普段使用しているはちみつを教えてください。(複数回答)[n=766]



回答数が2番目に多かった、「わからない」と答えた方が、3割を超えました。

※左記以外の、17種類のはちみつは5%未満でした。

①で、はちみつが「とても好き」、「どちらかというと好き」と回答した方に”普段使用しているはちみつ”について聞くと、1位が「れんげ蜂蜜」で45.8%、2位が「あかしあ蜂蜜」で28.6%という結果でした。最近話題の「マヌカ蜂蜜」と答えた方は、9.4%でした。ブームになっていますが、使用している方はまだあまり多くないようです。

一方、使っているはちみつの種類が「わからない」が、3割を超えました。

昔から日本で愛されている「れんげ蜂蜜」や「あかしあ蜂蜜」は今でも変わらず人気だという事がわかりました。また、はちみつは好きで使っているが、その種類までは意識していないという人が多いこともわかりました。

「はちみつの使用実態1,000人調査」概要

1. 調査方法: インターネット調査
2. 調査会社: ジャストシステム社
3. 調査対象: 女性(20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、及び60歳以上の各世代)
4. 調査地域: 東日本500名、西日本500名、合計1,000名
5. 有効回答数: 各世代200名、合計1,000名
6. 調査期間: 2016年11月15日～11月24日

■引用・転載時のクレジット表記のお願い

※本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>「株式会社山田養蜂場のアンケート調査結果によると……」

調査結果から考えるはちみつのトレンド予測

今回のアンケート調査から、はちみつは多くの女性に好まれ、使用されていることが分かりました。種類としては昔から日本人になじみのある「れんげ蜂蜜」や「あかしあ蜂蜜」が変わらず人気があることも分かりました。その一方で、はちみつは好きでも、使用しているはちみつの種類を意識していない、もしくは、様々な種類があることを認識していない女性が3割以上もいたことが分かりました。

はちみつは他の甘味料と違い、種類により味のバリエーションが豊富で、季節や蜜源となる花の種類によって色、香り、成分なども異なります。

当社は多くの方にまだ知られていないはちみつの魅力(機能性や多様な使い方)について、今後も情報発信し、新たなはちみつブームをしかけてまいります。

れんげ蜂蜜



ふっくらとした口あたり、やさしく上品な香りと甘みで、昔から愛されてきたはちみつ。

あかしあ蜂蜜



淡い香りとクセのないソフトな甘さが特長のはちみつ。素材の味を大切にしてお料理に最適です。

そば蜂蜜



黒褐色で、カリウムや鉄分などのミネラルが豊富なはちみつ。濃厚な味わいが特長です。

ヒマワリ蜂蜜



ヒマワリの花そのものを思わせるような、あざやかな色合いのはちみつ。酸味と甘味の絶妙な味わいが特長です。

クローバー蜂蜜



じんわりとやさしい甘さが特長のはちみつ。紅茶やハーブティーに入れたり、果実酒用としてもおすすめです。

ローズマリー蜂蜜



ほのかな甘みとソフトな香りが特長のはちみつ。飲み物はもちろん、ドレッシングとしてもよく合います。

<その他のはちみつ>

- とち蜂蜜 ●ぼだいじゅ蜂蜜 ●はぜ蜂蜜 ●そよご蜂蜜 ●くろがねもち蜂蜜 ●甘露蜂蜜
- からすさんしょう蜂蜜 ●百花蜂蜜 ●菜の花蜂蜜 ●オレンジ蜂蜜 ●マヌカ蜂蜜
- さくら蜂蜜 ●くり蜂蜜 ●野ばら蜂蜜 ●ラベンダー蜂蜜 など…

◇本件に関するお問い合わせ◇

株式会社山田養蜂場 文化広報室 関(ts0975@yamada-bee.com)・武本(tt1794@yamada-bee.com)
〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194 TEL:0868-54-1906 FAX:0868-54-3346